



ロータリーは機会の扉を開く  
Rotary Opens Opportunities

2020-2021

第22回例会

RIテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

Rotary Open Opportunities

クラブテーマ

原点から未来へ Get Back To the Future

会報

No. 1137

豊橋東ロータリークラブ

事務局：豊橋市花田町石塚 42 豊橋商工会議所内 TEL 0532-56-8566 FAX 0532-39-7520

会長：角谷 歩、副会長：西 崇秀、幹事：木所 壮太、出席・会報委員長：鈴木 康代

令和3年1月13日(水) 12:30~13:30

例会場：ホテルアークリッシュ豊橋 5F ザ・グレイスA 担当：理事会

ロータリーソング「我らの生業」/「四つのテスト」：鈴木 雅晶 さん

ロータリーの友1月号読みどころ紹介：鈴木 健嗣 さん

ゲスト なし

出席報告

会員総数	計算会員	出席免除者数	欠席	出席率	12月16日修正出席率	ビジター
51名	46名	5名	11名	76.09%	100%	0名

会長挨拶

角谷 歩 会長

新年になって2回目の例会です。前回は11月下旬以降の新型コロナウイルス感染急拡大を受けて、25周年記念式典と東日本大震災10周年記念事業の変更(規模縮小)について説明させていただいたが、その後、首都圏一都三県への緊急事態宣言を経て、本日は関西二府一県、愛知県を含む東海二県に対しても同様の措置が取られる運びとなっている。会食・会合・移動・往来等の自粛を通じて人との接触をお幅に減らす政策がとられる中、地域社会への貢献を使命とするロータリクラブとしても協力せざるを得ず、来週以降、緊急事態宣言期間中は、原則として例会を休会する。といっても「冬眠」するのではなく、解除後に向けた準備を粛々と続け、適時適切に会員向けに情報発信を行っていく。

本日のプログラム

新春放談②

鎌田 哲也 さん 我々の業界はとて

も厳しい1年を過ごしました。同業の会社も店舗の縮小をしてきた。2月からはキャンセルが出て2割減、3月からキャンセル続きとなりました。3月以降はチラシも出せず収入もない状態が続いた。その後はわずかにハイキングツアーでバスが動いた程度でした。店舗は緊急事態宣言が出てから店舗を閉鎖し電話対応のみとした。7月22日にGo TO Travelが出るのですが、9月には社員を減少させ、秋は修学旅行でバスを走らす程度でした。例年の寒鯉ツアーを計画するも旅行代金とお土産の金額で苦勞し振り回された。今年も期待はするもまだまだ厳しい年になるかと思っています。

安井 洋二 さん 去年6月まで医師会長をやってきました。保健所にPCRセンターの設立をしました。医師会長任期中はまだ豊橋では大きな感染はありませんでした。コロナは治療法もなく自分



がうつらない、人にうつさない様にすることが最も大切になります。今年4月からはマイナンバーカードが医療分野で使用できるようになり、その中には内服している薬のデータや病気の事など沢山のデータが入っており、とても有益である反面管理も要求されます。今は時間のできた時にまとめられた論文を読んだりして過ごしています。医者には定年がないので、いつまで医者続けるのか悩むところです。私は旅行が趣味なので、一昨年はクルーズ船に乗り楽しみました。うちも開業して35年になるので職員全員でハワイに行く計画をしましたがいつ実現できるのかといった状況です。

西 義雄 さん 84歳になり、これからはいかに人生を楽しむか考えています。普段はお酒を飲んだり楽しく過ごしていますが、皆さんにもこれからも仲良くして頂いて過ごしていきたいと思い、私の新春放談とさせていただきます。



3分間スピーチ

伊藤 篤哉 さん

私のFamily historyをお話します。私は親から引き受けた吾妻家を閉店する事になりました。吾妻家は、戦前は三角公園で伊藤屋という玩具屋をしており、戦後に料亭旅館として吾妻家旅館を始めました。祖母は白河の女工さんを料亭旅館で使い、女工さんの生活も支え苦樂を共にしてきました。当時は自分の生家である吾妻家旅館の事を聞いてもう”うるさい”とおしえてもらえず、ようやく50歳にて知る事ができました。今コロナ禍の中で自分の両親や祖父母がどうやって生きてきたか知るよい機会になるのではないかと思います。思いこのお話しをしました。



原稿：後藤 秀成さん / 写真：柴田 國汎 さん